

1. 「南海トラフ地震に関連する情報」(臨時)に関する対応措置に伴う「四国地震防災基本戦略」の改訂のスケジュール等

(1) 今後の具体的な取り組み内容

- 内閣府がモデル地区として実施を予定している高知県の具体的な防災対応の検討との連携
 - ・内閣府とモデル地区となった高知県で連携して、具体的な防災対応の検討をこれから始める状況のため、先ずはどのように対応するのか情報を共有しあうことを目的に、内閣府と高知県の検討状況を戦略会議の構成員で共有する。
- 対応内容の情報共有化
 - ・「南海トラフ地震に関連する情報」(臨時)が発表された場合の対応を定めるために、情報を共有しあうことから始め、各主体者の対応内容を情報共有化し、取り組みの歩調を合わせていく。
- 「南海トラフ地震に関連する情報」(臨時)に関する対応措置に伴う「四国地震防災基本戦略」の改訂
 - ・上記内容の情報共有化、各機関と連携し、「南海トラフ地震に関連する情報」(臨時)に関する対応措置に伴う「四国地震防災基本戦略」の改訂に新たに着手する。

(2) 今後のスケジュール

- 「南海トラフ地震に関連する情報」(臨時)への対応措置に伴う基本戦略の改訂として、1年目はモデル地区検討状況を共有することから始め、次に各主体者への対応状況の情報提供依頼を行う。取り組み状況の把握結果は、事務局にて予め取りまとめて戦略会議で提示して、各主体者の具体的な防災対応の内容に対して各構成員より確認頂き共有する。
- 1年目の検討状況を踏まえて、2年目より基本戦略の改定の検討を開始する。

手順	基本戦略の改定の検討手順	対応
①	【1年目：平成29年11月～平成31年3月想定】 ➤ 内閣府と高知県の検討状況を、戦略会議の構成員で確認し共有	内閣府、高知県より説明 戦略会議で確認し共有
②	➤ 各主体者へ「南海トラフ地震に関連する情報」への対応措置の対応状況の情報提供依頼を実施	事務局より依頼 構成員にて回答
③	➤ 取り組み状況の回答結果のとりまとめ ➤ 関係する各主体者の対応状況について戦略会議の構成員で確認し共有（事前対応の内容、社会混乱を生じさせない行動内容の検討状況、当面の暫定的な防災対応の検討状況等）	事務局とりまとめ 戦略会議で確認し共有
④	【2年目：平成31年4月～平成32年3月想定】 ➤ 「南海トラフ地震に関連する情報」への対応措置に伴う基本戦略の改訂の検討を開始	事務局とりまとめ 戦略会議で確認し共有